

第 5 章

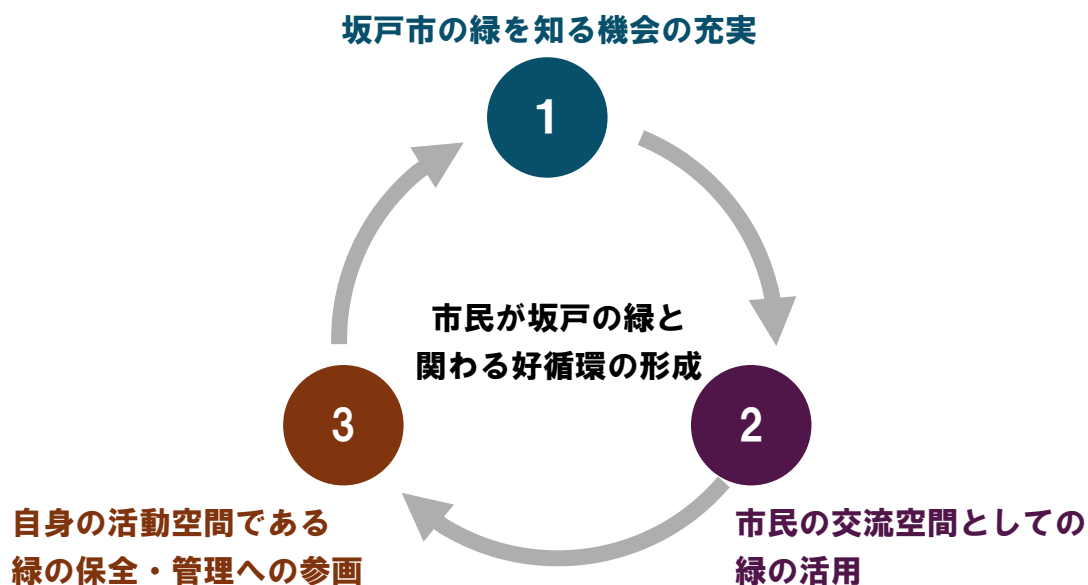
重点施策

1. 重点施策の考え方

本市の課題を解決に導くため、求められる事業展開の早期着手が必要です。

ここでは、多種多様な人々に本市の緑を知っていただき、暮らしの中で緑を接点としたコミュニティを形成し、緑に親しみながら、各種事業の取組への参画機運を高めていく好循環を創るため、3つの重点施策を位置づけました。

コンセプト
暮らしの中で緑との接点を増やし、
緑に親しむことが、取組への参画機運を高めていく



重点施策

- (1) 坂戸市の緑を知る機会の充実
- (2) 市民の交流空間としての緑の活用
- (3) 自身の活動空間である緑の保全・管理への参画

2. 重点施策の展開

(1) 坂戸市の緑を知る機会の充実

<取組内容>

城山の樹林地や高麗川・越辺川の河畔林、桜並木、花壇等の緑を活かし、市民のアイデアと工夫を活かした自然とふれあえる楽しい空間づくりを進めます。

また、坂戸につきい桜まつりや環境教育等多彩な機会を通じて、地域の自然への関心を高め、緑の取組への参加を促進するため、緑の魅力を伝える情報発信を進めます。

<関連施策>

- ・水や緑の自然に関わるきっかけづくり
- ・自然豊かなまちとしてのPRの推進



春 北浅羽桜堤公園の安行寒桜



夏 浅羽ビオトープ



秋 千代田公園

四季折々の豊かな緑

(2) 市民の交流空間としての緑の活用

<取組内容>

公共施設の改修や再編成等の機会を活かし、緑地創出や緑化に取り組むことで、市民が緑に親しめる空間の拡充を図ります。

また、公園は多様な目的に応じて地域住民が自由に使える地域コミュニティの中心として整備を行い、夏祭り等の賑わいや交流を生む取組を促進することで、地域の活性化につなげます。

<関連施策>

- ・ 地域と連携した公園づくり
- ・ 公園の利活用の促進
- ・ 公共施設の緑化推進
- ・ 親水環境の創出



地元農産物の販売

(3) 自身の活動空間である緑の保全・管理への参画

<取組内容>

緑の適切な維持管理を進めるにあたり、これまで中心的な役割を担ってきた地域ボランティアに加え、高校生や大学生、新たに居住しはじめた市民、事業者等、より多様な主体が参画できる仕組みづくりを目指します。その実現に向けては、既に緑に関する取組を行っている活動団体との連携に加え、新たな担い手となり得る市内の高校生や大学生との協働を通じてニーズを把握し、仕組みそのものを市民と行政が一体となって検討・研究していきます。

<関連施策>

- ・ 市民や地域ボランティア等と連携した維持管理、活用
- ・ 市民等と連携した公園管理の推進
- ・ 市民活動の支援
- ・ 持続的な市民活動の実現に向けた方策検討